

※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。

吾平 美里吾平の早期米 イクヒカリが初出荷



8月2日、吾平町農業管理センターで、「美里吾平早期米イクヒカリ出発式」が行われました。

イクヒカリは、コシヒカリの改良品種で、コシヒカリより良食味で収量が多く倒れにくいのが特長。平成19年から県内市町村に先駆けて吾平町で試験栽培が始まり、今年から全面転換することとなり、生産者の希望をのせた第1陣が出発しました。

輝北 全町内会で ボランティア清掃



7月17日から8月8日にかけて、輝北地域の全町内会でボランティア清掃が行われました。

これは、自分たちが住んでいる地域の環境美化に努め、見通しをよくすることで交通事故を防止しようと毎年行われているもの。

参加者は、汗びっしょりになりながら、草刈り機などを使用して除草や伐採、周辺のごみ拾いなどを懸命に行いました。

串良 アオバズク 3羽のヒナ巣立つ



フクロウ科の渡り鳥「アオバズク」が、串良総合支所前のクロガネモチの木に、繁殖のため、8年連続で飛来しました。アオバズクの全長は約30cmで、かわいらしい丸い目が特徴です。今年は5月下旬に2羽が飛来し7月中旬には親と3羽のヒナが仲良く肩を並べ寄り添っている姿が確認できました。そして、7月下旬、無事に周辺林に飛び立ちました。

吾平 炎天下で 稲刈りに挑戦



8月2日、鶴峰小学校近くの田んぼで、同校全児童54人が、早期水稲で作るもち米の稲刈りを行いました。

これは、田植えから稲刈りまでの米作りを通して、豊かな人間性を育もうと毎年行われているもの。当日は、全校児童が、4月に田植え体験を行った田んぼで黄金色に育った稲穂の稲刈りに挑戦しました。鎌を片手に一握りずつ刈り取ったり、刈り取った稲を束ねたりと真夏の炎天下と慣れない作業に悪戦苦闘しながらも、児童は「11月の餅つき大会でおいしく食べたい」と一生懸命稲刈りに取り組んでいました。

中学生が模擬手術体験 ～電気メス切開や縫合術など～



7月24日、鹿屋医療センターで、中学生を対象に「手術・検査体験キッズセミナー」が開催されました。

同セミナーは、医師不足が深刻化する中、子どもたちに医療に興味を持ってもらい、医師などを目指す若者たちを育成することを目的に開催されたもので、中学生23人が参加。当日は、施設見学を行ったあと、手術衣に着替えて、鶏肉を人体の皮膚に見立てて電気メスを使った切開と手術糸を使った縫合を体験したほか、内視鏡操作の体験も行いました。参加した中学生は「医療の先端にいる先生たちに話が聞けてよかった」と目を輝かせていました。